

阿南安芸自動車道 <sup>の</sup> <sup>ね</sup> 野根 <sup>あぐら</sup> ～安倉

第3回 説明資料

平成30年1月24日

国土交通省 四国地方整備局

## 目 次

1. 計画段階評価の進め方・スケジュール(案)	・・・	2
2. 前回までの審議内容	・・・	4
3. 第2回意見聴取の結果	・・・	15
4. 対応方針(案)の検討	・・・	25
5. 対応方針(案)の再検討	・・・	29
6. 第3回意見聴取方法(案)	・・・	37

## 1. 計画段階評価の進め方・スケジュール(案)

# 1. 計画段階評価の進め方・スケジュール(案)

地域住民や道路利用者の意見を聴きながら、道路計画〔概略ルート、構造等〕について検討を行う。



地方小委員会

※各段階で随時自治体と調整

## 2. 前回までの審議内容

## 第2回四国地方小委員会の概要

- 実施日  
平成26年6月5日(木)
- 主な議題  
①第1回意見聴取の結果 ②対応方針(案)の検討 ③第2回意見聴取方法(案)

### 1.1 第1回意見聴取のまとめ

第1回意見聴取で提示したアンケート・ヒアリング項目に対し、

《地域の課題》アンケート：地域住民の約7～9割の方が課題と思われる。

ヒアリング：地震・豪雨による分断・孤立、安全で安心な利用ができない、地域産業や観光客の伸び悩み、高齢化と若年層の流出を訴える意見を多く頂いた。

⇒ 『地域の課題が共有できていること』が確認できた。

《道路の役割》アンケート：地域住民の約8～9割の方が必要と思われる。

ヒアリング：地震に強い代替路の確保、豪雨時に通行止めにならない、安全で安心な利用、地域活性化を図るための速達性や走行性の向上を求める意見を多く頂いた。

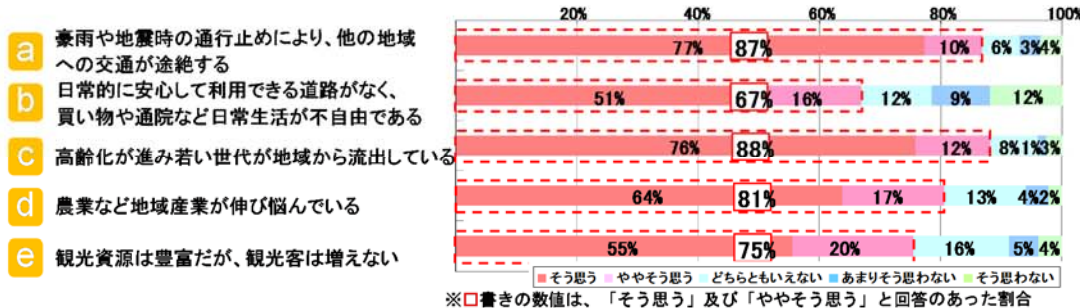
⇒ 地域の課題を解決するための『道路整備の必要性』が確認できた。

以上より、地域の声は、第1回委員会で提示・確認いただいた『政策目標(案)の実現を強く求めていること』が確認できた。

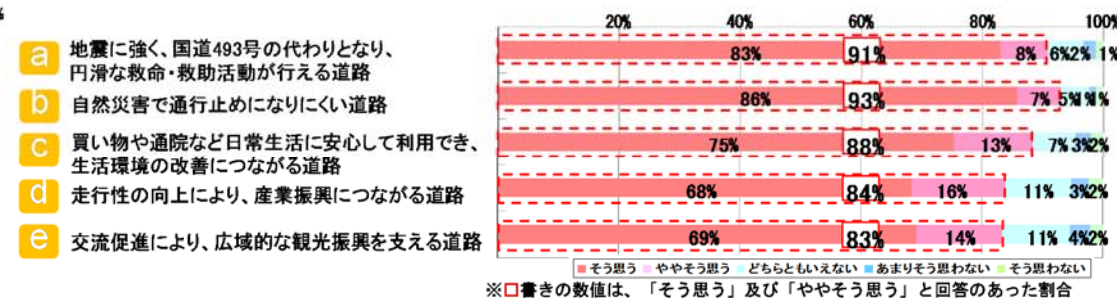
### ＜必要とされる道路整備＞

### 政策目標を満足するための役割・機能を有する道路整備

Q1:あなたの住む地域(東洋町、北川村)の課題は、どのようなものがありますか？



Q2:あなたの住む地域(東洋町、北川村)には、どのような役割をもつ道路が必要だと思いますか？



## 1.2 対応方針(案)の検討

- 第1回意見聴取で妥当性が確認できた『政策目標』を、達成するための役割を有する道路整備の対応方針(案)(ルート帯案)を検討
- 対策方針(案)(ルート帯案)検討にあたって考慮すべきポイントを踏まえ、複数のルート帯案を検討

### 【政策目標】

①南海トラフ地震に備えた信頼性の高いネットワークの確保

②走行性の向上による生活環境の改善

③走行性の向上により産業振興を支援

④地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援

### 【ルート帯検討にあたって考慮すべきポイント】

○ルート帯の検討にあたっては、南海トラフ地震への対応、日常的な利用にあたっての信頼性・安全性、速達性・走行性、自然・生活環境の保全と調和、経済性等を考慮し検討する。

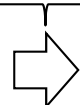
### 《政策目標を達成するために考慮するポイント》

<b>南海トラフ地震への対応</b> ・地震発生時に、国道493号の代わりとして利用できること	<b>日常的な利用にあたっての信頼性・安全性</b> ・豪雨や自然災害により通行止にならないこと ・買い物や通院など日常的に安心して利用できること	<b>速達性・走行性</b> ・市場及び観光地などへの速達性、走行性に優れていること
--	---	---

### 《道路整備に際し配慮するポイント》

<b>自然環境・生活環境の保全と調和</b> ・自然環境保全のため、動植物の生息域への影響等が少なくなるよう配慮する ・沿線住民の生活環境保全のため、市街地(集落)を分断しないように配慮するとともに、地域の重要な施設(主要施設、公園等)を回避	<b>経済性等への配慮</b> ・経済性に優れている道路構造(土工(切土、盛土))を基本とするとともに、建設に要する期間を極力短くする
---	--

複数のルート帯を検討



- 新たにバイパスを整備する案
- 現国道493号を改良する案

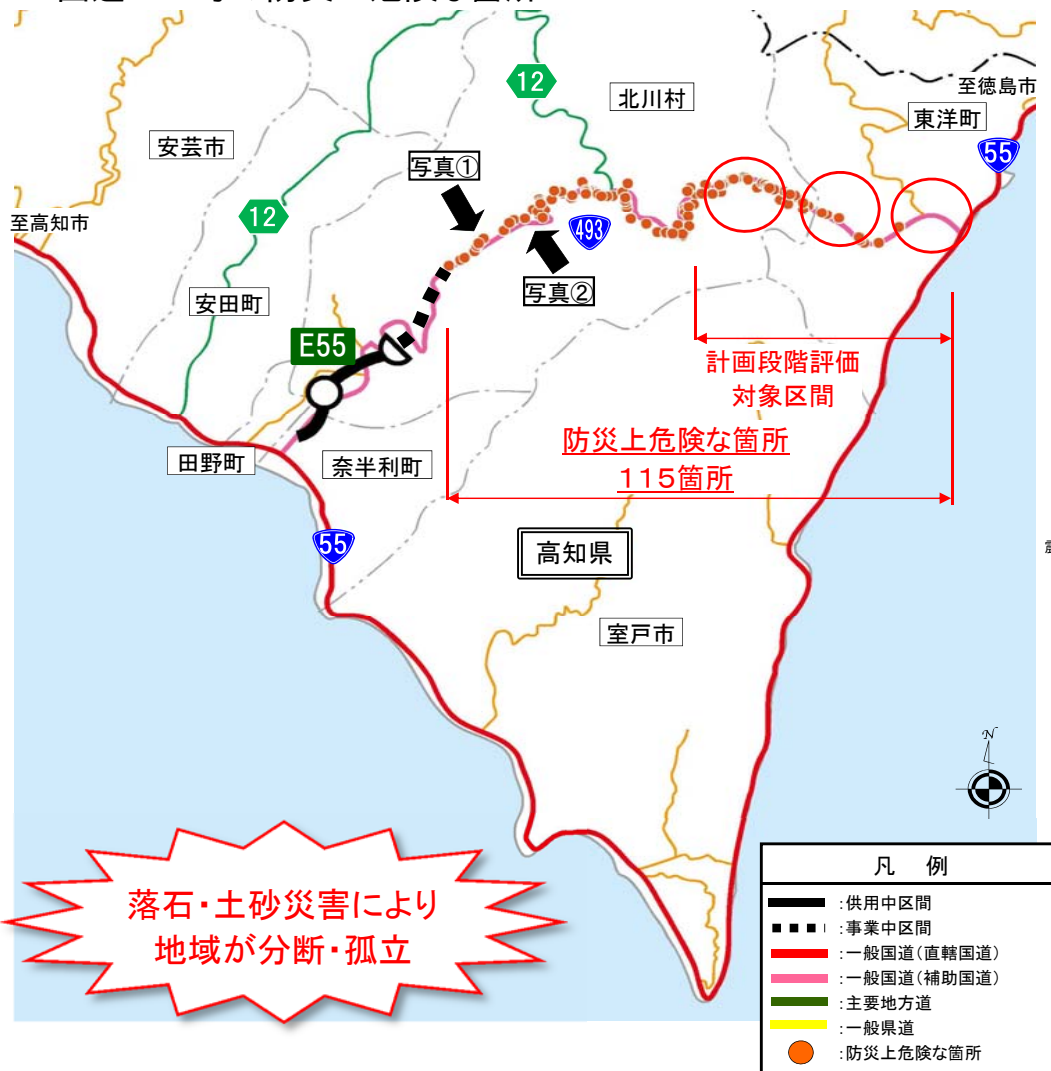


## 2. 前回までの審議内容(第2回四国地方小委員会の審議内容)

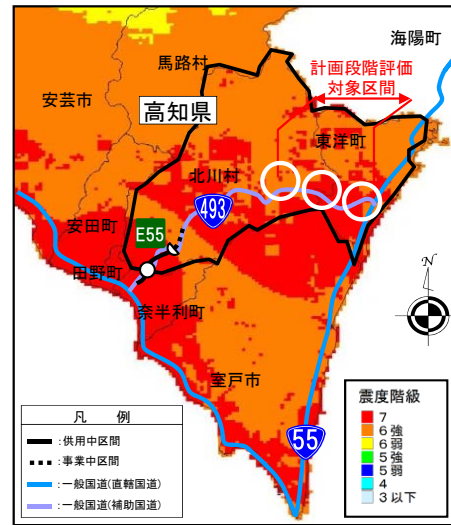
### 【複数のルート帯案の検討(考慮すべきポイント① 南海トラフ地震)】

- 国道493号の東洋町と北川村の間は、防災上危険な箇所が多数存在し、頻繁に落石が発生している。
- 東洋町・北川村では震度7が予測されており、揺れによる落石や土砂災害により他地域への交通の途絶が想定されている。
- また、津波により、高知県東部地域の国道55号は大部分が浸水すると予測されている。

#### ▼国道493号の防災上危険な箇所



#### ▼東洋町・北川村は震度7



震度分布図:H24.12.10「高知県版第2弾」南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料

#### ▼国道55号の津波浸水箇所



転石群 国道493号



写真① 防災上危険な箇所



写真② 国道493号落石状況



## 2. 前回までの審議内容(第2回四国地方小委員会の審議内容)

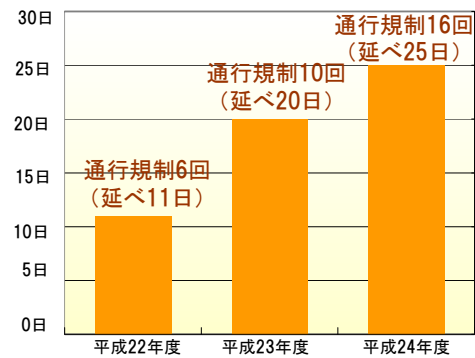
### 【複数のルート帯案の検討(考慮すべきポイント② 日常生活①)】

- 平成23年度の台風では、路面崩落により道路が寸断され、約3ヶ月間の通行止めが発生。
- 国道493号は、豪雨による事前通行規制が頻繁に発生し、落石も日常的に発生するなど、常に地域住民や道路利用者は危険にさらされている。また、国道55号も、台風時の事前通行規制や越波により通行止めが度々発生している。
- 国道493号と国道55号が同時に通行止めとなれば、東洋町から高知県内の他地域への行き来ができなくなる。

#### ▼国道55号・国道493号の事前通行規制区間



#### ▼国道493号の事前通行規制履歴



#### ▼平成23年度の台風6号による災害発生



出典: 高知新聞  
平成23年9月11日

出典: 高知新聞  
平成23年7月21日

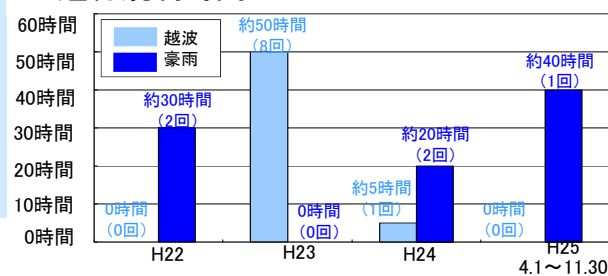
#### ▼落石が日常的に発生

国道493号(和田～野根間)  
3年間(H22～H24)に  
**約2,600件**の落石発生  
↓  
**1日平均約2件**

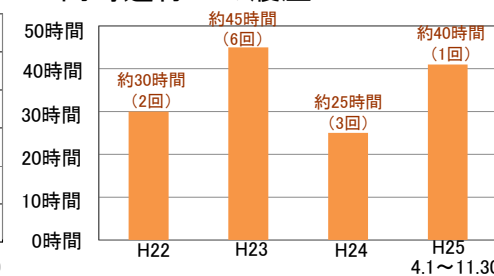


国道493号落石状況

#### ▼国道55号の越波・豪雨による通行規制時間



#### ▼国道55号・国道493号の同時通行止め履歴









# 2. 前回までの審議内容(第2回四国地方小委員会の審議内容)

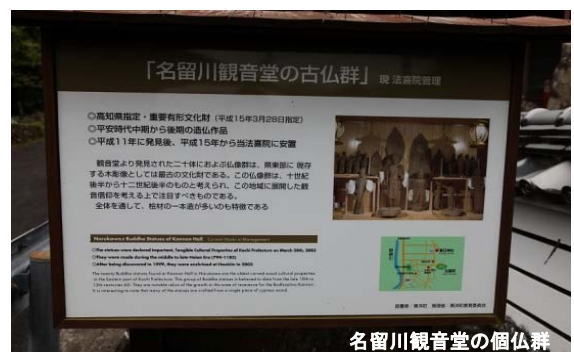
## 【複数のルート帯案の検討(考慮すべきポイント④ 自然環境)】

- 史跡、地すべり危険箇所などが、沿岸部や国道493号沿線に点在している。
- 重要な動植物については、詳細なルート・構造等の検討段階で配慮し検討を進める。(今後、詳細な調査を実施して生息域などを把握)



凡例			
	一般国道(直轄国道)		市役所・町役場(支所)
	一般国道(補助国道)		名勝・天然記念物
	一般県道		史跡
	地すべり危険箇所		公園

名勝・天然記念物、史跡等: 高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
鳥獣保護区: 当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない

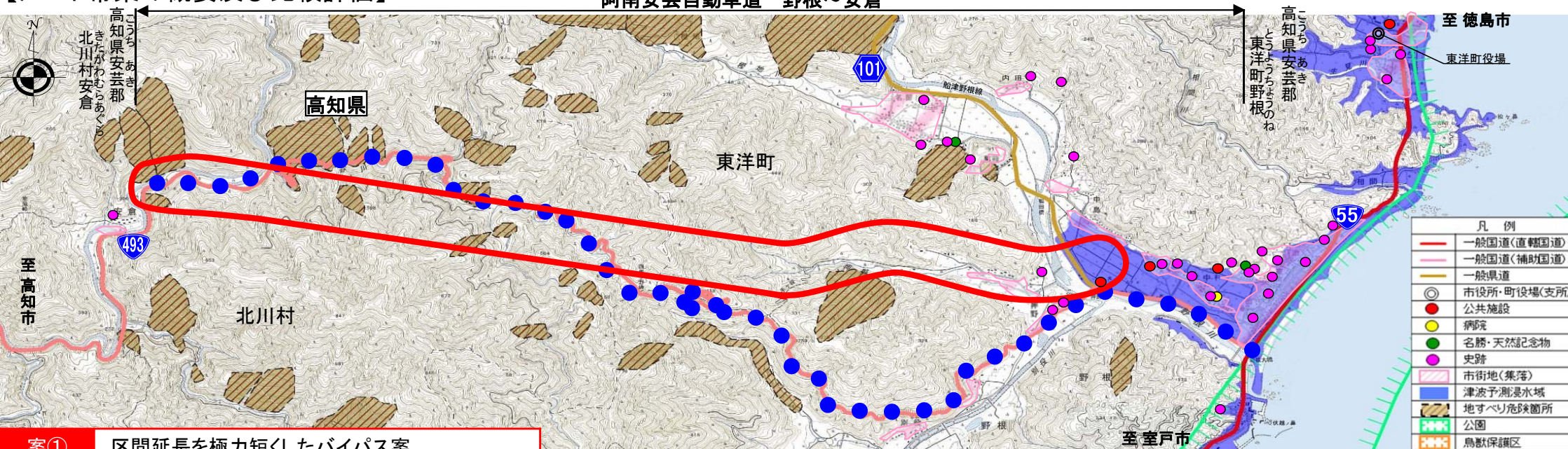




# 2. 前回までの審議内容(第2回四国地方小委員会の審議内容)

## 【ルート帯案の概要及び比較評価】

阿南安芸自動車道 のね あぐら 野根～安倉



**案①** 区間延長を極力短くしたバイパス案

**案②** 現道改良案

出典：津波浸水予測域及び津波浸水予測区間  
H24.10「【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料に基づき作成

名勝・天然記念物、史跡等：高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
鳥獣保護区：当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない  
公共施設：学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設

ルート帯の概要		案① 区間延長を極力短くしたバイパス案	案② 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案)	
整備目標		延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)	
道路整備による効果・改善される点	地震発生時	国道493号の代わりとして利用できる	現状の国道493号を改良するため、代わりとはならない	
	日常生活	豪雨時に利用できるか？ (通行止めの影響)	豪雨時に利用できる	豪雨時に利用できる (信頼性は、案①より劣る)
		安全で安心な利用ができるか？ (落石、急カーブ等の影響)	安全で安心な利用ができる	安全で安心な利用ができる (信頼性は、案①より劣る)
	目的地までの移動	市場までの輸送時間や商品の品質確保は？ (急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる (案①より劣る)
観光地への立寄箇所や滞在時間の増加は？ (広域的な時間短縮等)		時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる	時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる (案①より劣る)	
道路整備による影響	自然環境	動物への影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		植物への影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
	生活環境	家屋などへの影響は？	大きい	小さい
		大気質及び騒音等の影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		重要な史跡等への影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
その他	事業期間	建設に要する期間は？	長い	長い
	経済性	建設に要する費用は？	約550～600億円	約250～300億円

※整備目標は、今後の詳細なルート・構造等の検討により変更となる場合があります。

※自然環境及び生活環境への配慮 ⇒ 今後の詳細なルート・構造等の検討段階で詳細な調査を実施し、影響の回避及び低減を図ります。また、整備にあたっては、自然環境及び生活環境に配慮した対策工を実施します。

## 1.3 第2回意見聴取方法

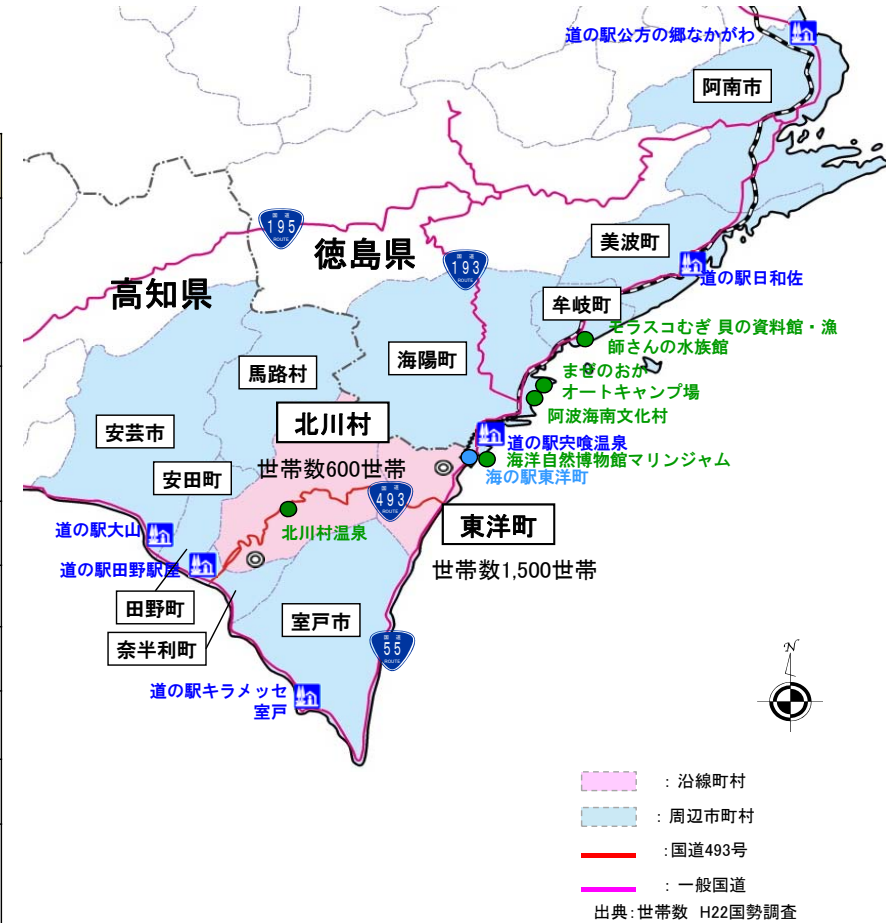
### (1)意見聴取の基本方針

○対応方針(案)の検討のため、ルート帯案に対して意見を伺う。

### ■意見聴取範囲

### (2)意見聴取の対象者と実施方法

対象者・実施方法		
ヒアリング	【自治体及び団体代表者】県・関係市町村・団体へインタビュー形式でのヒアリング 自治体:高知県、徳島県、東洋町、北川村及び室戸市、安芸市、奈半利町、田野町、安田町、馬路村、海陽町、牟岐町、美波町、阿南市 各団体等:トラック協会、商工会議所、商工会、消防署、警察、バス事業者、農協、漁協、観光協会、医療関係及び県・市町村が地域代表として推薦いただける地域の活動団体	
	【道路利用者】関係市町村の道の駅、観光施設の利用者へインタビュー形式でのヒアリング	
アンケート	【地域住民】東洋町、北川村の住民へ配布	約2,100部
	東洋町:全世帯に配布	約1,500部
	北川村:全世帯に配布	約600部
	【企業等】東洋町、北川村の企業へ配布 各企業:製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉等	約1,000部
	【道路利用者】道の駅・観光施設等への常設、WEB(HP掲載)による実施	
説明会	【地域住民】東洋町、北川村の住民を対象に説明会を開催 東洋町役場、北川村役場	2箇所





### (3)第2回アンケートにおける質問内容

問1 あなたの住む地域にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？

次のa～hから、重要と思うものを、**3つ選んでください**。

項目	
a	国道493号の代わりとして利用できること
b	豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと
c	買い物や通院など、日常生活に安心して利用できること
d	市場や観光地まで早くスムーズに移動できること
e	自然環境(動・植物)への影響が少ないこと
f	生活環境等(家屋、大気質・騒音、史跡)への影響が少ないこと
g	早く開通すること
h	建設に要する費用が安いこと

上記a～h以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

--

問2 その他、国道493号 野根～安倉間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

--



### 1.4 第2回四国地方小委員会での主な指摘事項と対応状況

指摘事項	対応状況
<p>意見聴取にあたり、ルート帯案の考え方や内容について、地域住民の方へ丁寧で分かりやすい説明を行ってほしい。</p>	<p>地域住民の方などを対象として、各ルート帯案の計画内容やアンケート内容についての説明会(オープンハウス)を東洋町及び北川村で開催。 説明会の開催にあたっては、案内チラシをアンケート票と一緒に配布し、地域住民の方などへ周知を図った。</p>
<p>意見聴取の回収率が低い地区については、回収率が向上するような工夫を行ってほしい。</p>	<p>アンケート調査の実施について、新聞広告、ポスター掲示に加え、防災無線により、周知を図った。 さらに、役場職員による地域住民の方への声掛けを行い、回収率が増加した。 ⇒ 地域住民等アンケート 前回回収率 12.2% → 今回回収率 26.0%</p>

### **3. 第2回意見聴取の結果**

### 3. 第2回意見聴取の結果(意見聴取の実施概要)

○意見聴取は、説明会(オープンハウス)、アンケート調査及びヒアリング調査を以下のとおり実施した。

	対象者	実施期間	回収方法	実施概要	回答状況
説明会	地域住民	平成26年 9月27日(土) ～ 9月30日(火)	—	東洋町及び北川村の住民の方などを対象に説明会(オープンハウス)を開催 ・東洋町:海の駅東洋町 駐車場前広場(4日間) ・北川村:北川村民会館 1階ロビー(4日間)	来場者128人
アンケート調査	地域住民	平成26年 9月24日(水) ～10月22日(水)	郵送回収	東洋町の全世帯・全事業所(住民:1568世帯、事業所:97社)、 北川村の全世帯・全事業所(住民:639世帯、事業所31社)に配布	回答数:607票 (回収率:26.0%)
	企業等	平成26年 9月24日(水) ～10月22日(水)	郵送回収		
	道路利用者	平成26年 9月24日(水) ～10月22日(水)	郵送回収	道の駅キラメッセ室戸、道の駅田野駅屋、道の駅大山、道の駅公方の郷なかがわ、道の駅日和佐、道の駅穴喰温泉、海の駅東洋町、北川村温泉で配布	回答数:772票 (郵送:14票) (ヒアリング時:758票)
	道路利用者 (WEB)	平成26年 9月24日(水) ～10月22日(水)	WEB上で回収	四国地方整備局、土佐国道事務所及び高知県のHP上にアンケートを掲載	回答数:15票
ヒアリング調査	自治体及び 団体代表者	平成26年 9月24日(水) ～10月22日(水)	インタビュー形式 でのヒアリングを 実施	【自治体】 高知県、徳島県、東洋町、北川村及び安芸市、安田町、田野町、奈半利町、室戸市、馬路村、阿南市、美波町、牟岐町、海陽町 【各団体等】 トラック協会、商工会議所、商工会、消防署、警察署、バス事業者、農協、漁協、観光協会、医療関係、 県・市町村から地域代表として推薦いただいた地域の活動団体(うち、女性団体は2団体)	【自治体】 14自治体  【各団体等】 29団体
	道路利用者	平成26年10月11日(土) 平成26年10月16日(木)		【道の駅、観光施設の利用者】 道の駅キラメッセ室戸、道の駅田野駅屋、道の駅大山、道の駅公方の郷なかがわ、道の駅日和佐、道の駅穴喰温泉、海の駅東洋町、北川村温泉、モラスコむぎ貝の資料館・漁師さんの水族館、まぜのおかオートキャンプ場、阿波海南文化村、海洋自然博物館 マリンジャム	758人

# 3. 第2回意見聴取の結果(アンケートの広報及びヒアリングの実施状況)

- 新聞広告、ポスター掲示、ホームページ、防災無線により、アンケートの広報を実施した。
- 自治体や各団体及び道路利用者へインタビュー形式でのヒアリングを実施した。

## ▼新聞広告によるアンケート調査の周知

○高知新聞 平成26年9月25日(木) 掲載

**阿南安芸自動車道 牟岐～野根間 及び 野根～安倉間 における道路計画に関する 第2回 アンケート**

阿南安芸自動車道 牟岐～野根間 及び 野根～安倉間の道路計画の策定にあたり、地域の皆さまが道路を利用される方からご意見をお聞かせいただき、道路計画に反映するためアンケートを行いますので、ご協力をお願いします。

**アンケートの内容**  
ルート帯(※)及びインターチェンジの位置を考慮する点について

**アンケート対象者・実施方法**

**アンケート期間** 平成26年9月24日(水)～10月22日(水)

**インターネットによる回答** 【インターネットのお問い合わせ先】

土佐国道事務所 088-985-4830  
http://www.skr.mri-t.go.jp/tonosaku/

## ▼自治体や各団体へのヒアリング状況

○東洋町観光協会  
平成26年10月7日(火)



○中芸消防署  
平成26年10月16日(木)



## ▼ポスターによるアンケート調査の周知

○道の駅 キラメッセ室戸



阿南安芸自動車道 牟岐～野根間 及び 野根～安倉間 における道路計画に関する 第2回 アンケートを実施しています。みなさまのご意見お待ちしております。

## ▼道路利用者へのヒアリング状況

道の駅、観光施設等でインタビュー形式のヒアリングを実施した。

○道の駅田野駅屋  
平成26年10月11日(土)



○道の駅日和佐  
平成26年10月16日(木)



## ▼ホームページへのアンケートバナーの掲載

○土佐国道事務所

土佐国道事務所  
2014.9.19 阿南安芸自動車道 牟岐～野根間 及び 野根～安倉間の道路計画について、皆さまのご意見を伺うため、第2回アンケートを実施いたします。

2014.9.16 高知市の観光施設に設置します。二回、特に駅舎や観光施設に設置いたします。

2014.9.11 オープンアンケート形式の先進事例について、事業進行状況により、道路の安全性の確保に努めます。二回、道路の安全性の確保に努めます。

第2回 阿南安芸自動車道 実施期間 平成26年 10月22日 に関するアンケート 10月22日(水)まで ご協力をお願いします

## ▼防災無線



<実施箇所> 東洋町、北川村



### 3. 第2回意見聴取の結果(説明会(オープンハウス)の開催状況)

- アンケート調査の実施にあたり、地域住民の方などを対象として、野根～安倉間の各ルート帯案の計画内容やアンケート内容についての説明会(オープンハウス)を東洋町及び北川村で開催した。
- 説明会の開催にあたっては、案内チラシをアンケート票と一緒に配布し、地域住民の方などへ周知を行った。

#### ▼説明会(オープンハウス)の開催概要

地域	開催場所	開催期間	開催時間	来場者数	
東洋町	海の駅東洋町 駐車場前広場	9/27(土)～9/30(火) (4日間)	10:00～17:00 (7時間)	82人	合計 128人
北川村	北川村民会館 1階ロビー			46人	

#### ▼説明会(オープンハウス)の広報

- 案内チラシを東洋町及び北川村の全世帯・全事業所へ配布

#### ▼説明会(オープンハウス)の開催状況

- 海の駅東洋町 駐車場前広場  
平成26年9月30日(火)の状況

- 北川村民会館 1階ロビー  
平成26年9月27日(土)の状況

**阿南安芸自動車道【牟岐～野根・野根～安倉間】第2回アンケート**  
**道路の計画やアンケートについて**  
**ご説明します!**

**説明会(オープンハウス)の実施について**  
**実施内容** 第1回目に頂いたアンケート結果やルート帯(案)を検討する際に考慮すべきポイント及びルート帯(案)の概要などをご説明いたします。  
 ※ルート帯(案)とは、野根～安倉間が通る範囲を線で示したものです。

**開催場所・日時**

東洋町	北川村
海の駅 東洋町 【住所】高知県安芸郡東洋町白浜 55-1 【開催日】 9月27日～9月30日 【開催時間】 10:00～17:00	北川村民会館 【住所】高知県安芸郡北川村安中 610 【開催日】 9月27日～9月30日 【開催時間】 10:00～17:00

**【お問い合わせ先】** 国土交通省 四国地方整備局  
 【野根～安倉間】 高知国土本部 道路課 088-823-9834  
 【牟岐～野根間】 徳島河川国道事務所 道路課第一課 088-654-9612  
 土佐国道事務所 調査課 088-885-4830  
 徳島河川国道事務所 道路課第一課 088-654-9612  
 高知国土本部 道路課 088-823-9834  
 土佐国道事務所 調査課 088-885-4830

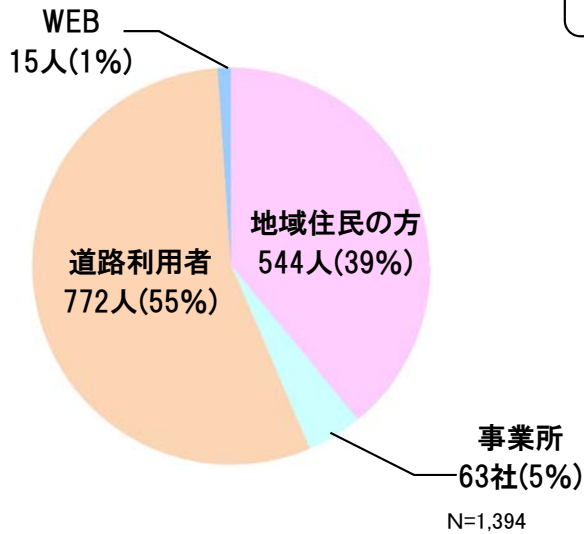
※実施主体 高知国土本部 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 徳島河川国道事務所



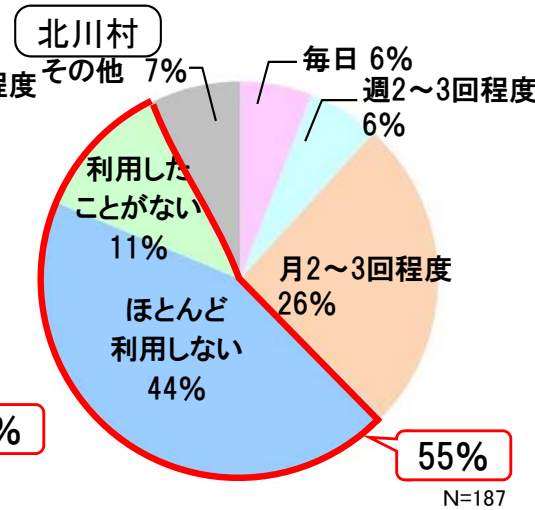
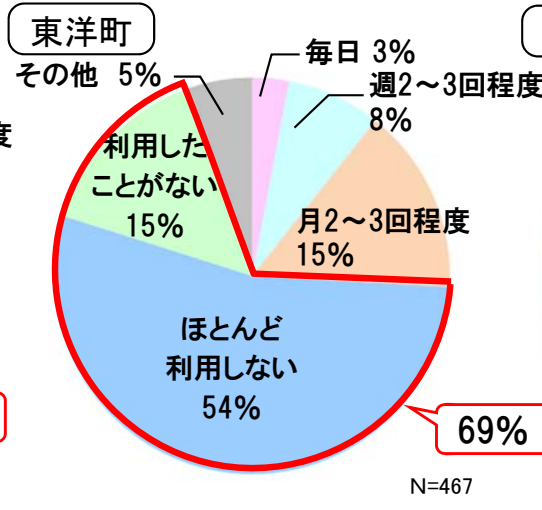
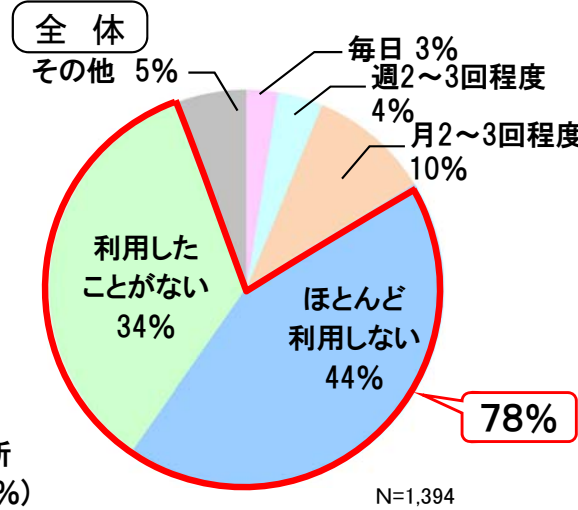
### 3. 第2回意見聴取の結果(アンケート:回答者の属性)

- 地域住民544人、事業所63社、道路利用者772人、WEB15人から回答をいただいた。
- 回答者の約5割が、対象地域である東洋町、北川村に居住(事業所は所在地)。
- 回答者の約8割が、国道493号 野根～安倉間を「ほとんど利用しない」「利用したことがない」と回答。
- 利用目的は、「観光・レジャー」が約5割、「仕事と通勤」が約2割、「家事・買い物」が約1割と多様な状況。

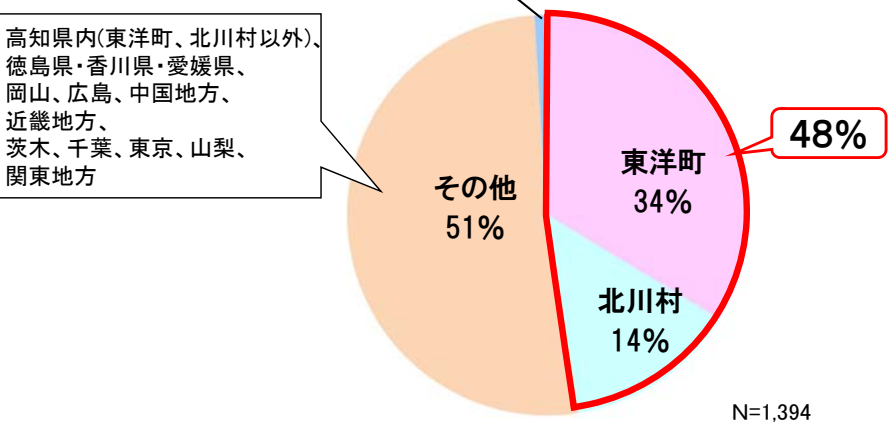
#### ▼アンケート回収結果



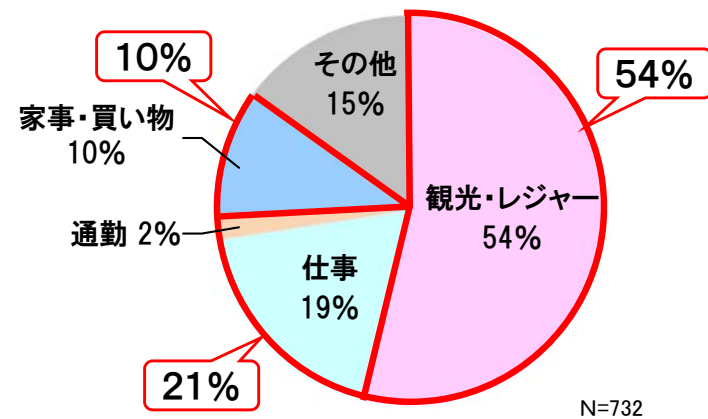
#### ▼国道493号 野根～安倉間の利用頻度



#### ▼回答者住所



#### ▼利用目的



※利用目的は住民用・道路利用者・WEBアンケート回答者を対象とし、「利用したことがない」と回答された方以外を対象とする



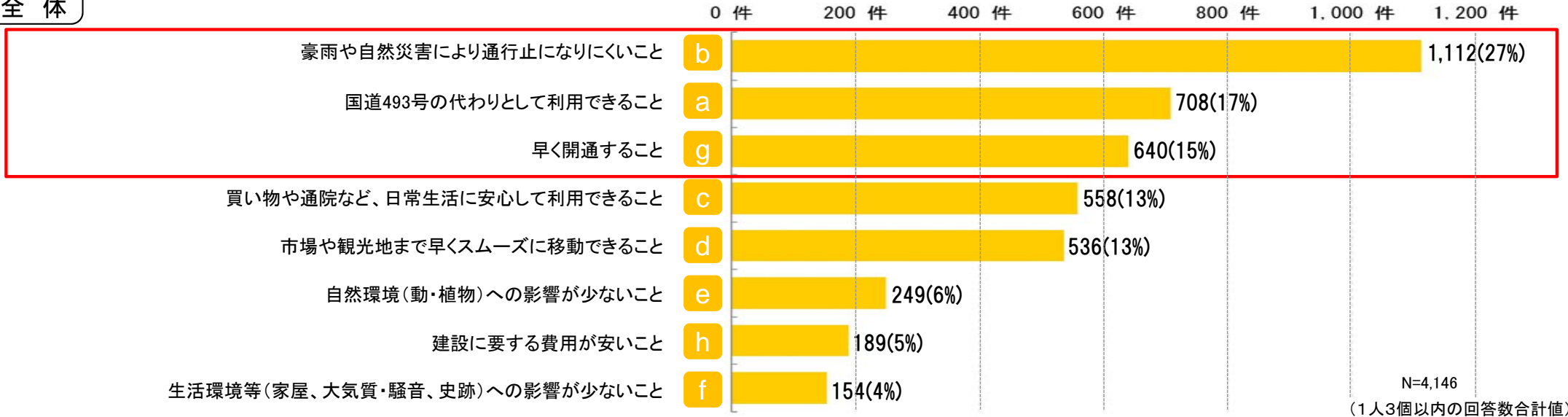
# 3. 第2回意見聴取の結果(アンケート:ルート帯を考える際に重要な事項)

## (1) 望ましいルート帯案を考える際に、重要と思う事項について

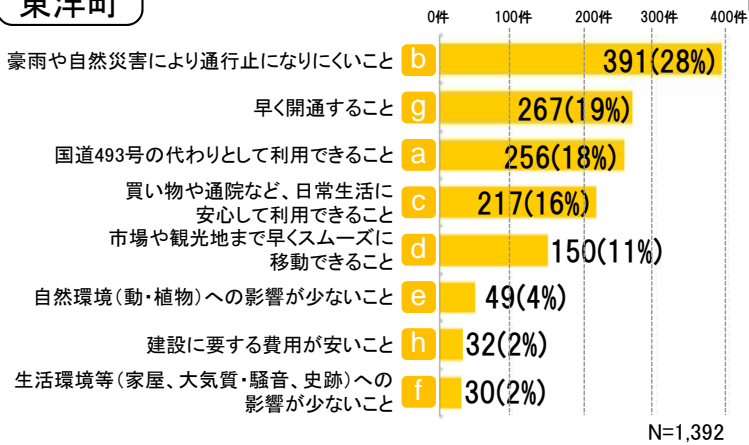
○重要と思う事項では、「**b**豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと」が最も多く、次いで「**a**国道493号の代わりとして利用できること」、「**g**早く開通すること」が重要とされている。

問1-1:あなたの住む地域(東洋町、北川村)にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか? ※項目 **a** ~ **h** の中から3つ選ぶ

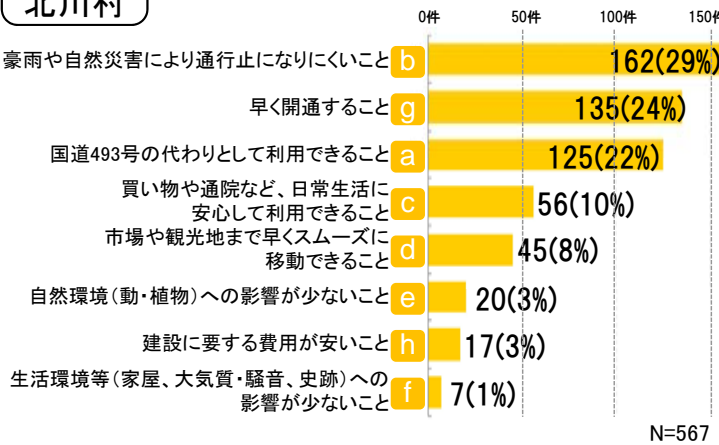
### 全体



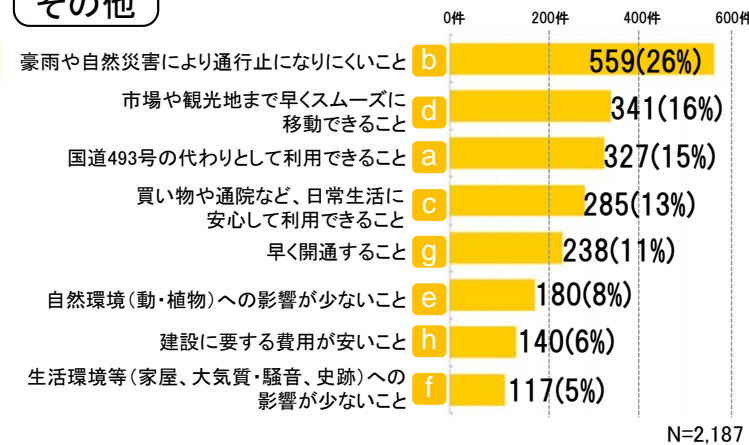
### 東洋町



### 北川村



### その他



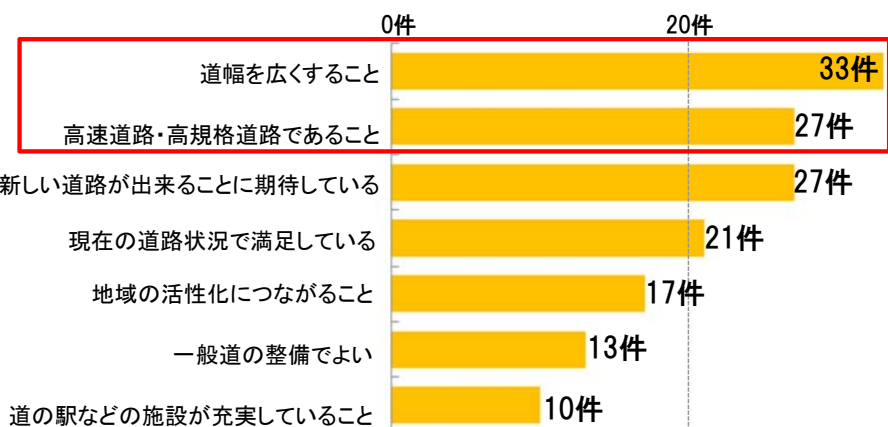
# 3. 第2回意見聴取の結果(アンケート:ルート帯を考える際に重要な事項(自由意見)) 21

(2) 望ましいルート帯案を考える際に、重要と思う事項について(項目 a ~ h 以外の自由意見)

○項目 a ~ h 以外で重要と思う事項は、「道幅を広くすること」が最も多く、次いで「高速道路、高規格道路であること」が重要との意見が多く寄せられた。

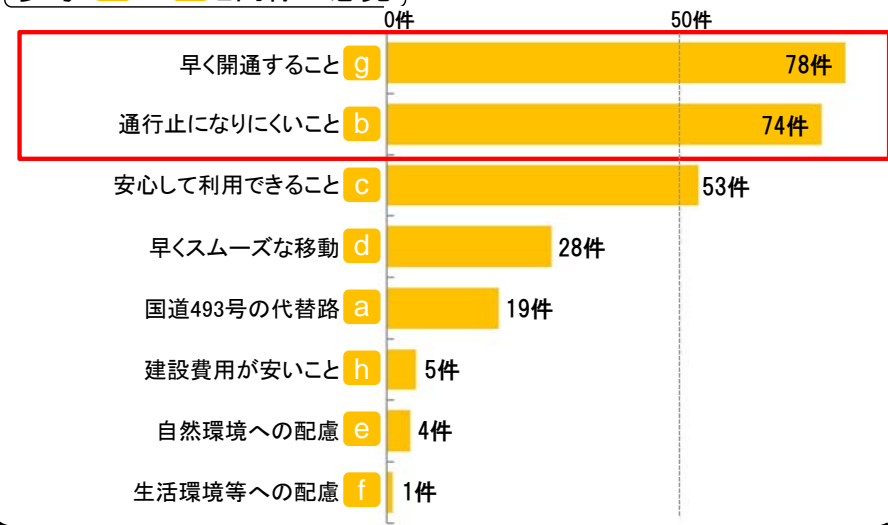
《参考》項目 a ~ h と同様の意見では、「g 早く開通すること」、「b 豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと」を求める意見が多く寄せられた。

問1-2: 項目 a ~ h 以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。



※その他に「別区間への要望」15件、「道路整備以外の意見」18件

参考: a ~ h と同様の意見



＜主な意見＞

項目	自由意見
道幅を広くすること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害などで通行止めになった場合も含めて生活に不便。<b>幅の広い安全な道</b>がもう一つあればいいと思う。(60代 女性)</li> <li>■ 観光で来ても国道1本だと渋滞で引き返したことがある。<b>広い道を作ってほしい</b>。(60代 女性)</li> <li>■ <b>道が少ないうえに狭い</b>。走りやすい道を作ってほしい。(60代 女性)</li> </ul>
高速道路・高規格道路であること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 四国観光が快適にできるので、<b>高速道路を整備</b>してほしい。(30代 女性)</li> <li>■ 近道だと思って国道493号を通ったら狭くてクネクネしていて大変だった。<b>造るなら高速道路を整備</b>してほしい。(50代 女性)</li> </ul>
新しい道路が出来ることに期待している	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 徳島から来たり帰ったりするので<b>道路を整備してくれると助かる</b>。(70代以上 男性)</li> <li>■ 仕事でたまに利用するので<b>道路が出来ると便利になる</b>と思う。(20代 男性)</li> </ul>
現在の道路状況で満足している	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 時間はかかるが景色を見ながらゆっくり運転するのが良いところなので、<b>新しい道路はいらぬ</b>。(60代 女性)</li> <li>■ めったに通らないので<b>道は今のままでよい</b>。(70代以上 女性)</li> </ul>
地域の活性化につながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 神戸・大阪が近くなり<b>経済の発展に役立つ</b>。(70代以上 男性)</li> <li>■ 四国東南部の観光についても、これからです。<b>地域の活性化のために</b>早く開通し人・物がスムーズに移動できることは、この地域にとって不可欠です。(60代 男性)</li> <li>■ 仕事や観光・レジャーなどで外部から人が来やすくなると、<b>町の活性化</b>が期待できる。(60代 女性)</li> </ul>
一般道の整備でよい	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>一般道でいい</b>ので、2車線の災害に強い道路にすべき。(50代 女性)</li> <li>■ <b>一般道の2車線</b>にするだけでも状況が大きく改善されると思う。(20代 男性)</li> </ul>
道の駅などの施設が充実していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>道の駅などの施設を設置</b>することで、災害時は拠点として利用。平時は地場製品の販売することで、<b>地元住民にとって良い刺激</b>になる。(30代 男性)</li> <li>■ <b>観光に繋がるような休憩所</b>を設けてほしい。(50代 男性)</li> </ul>

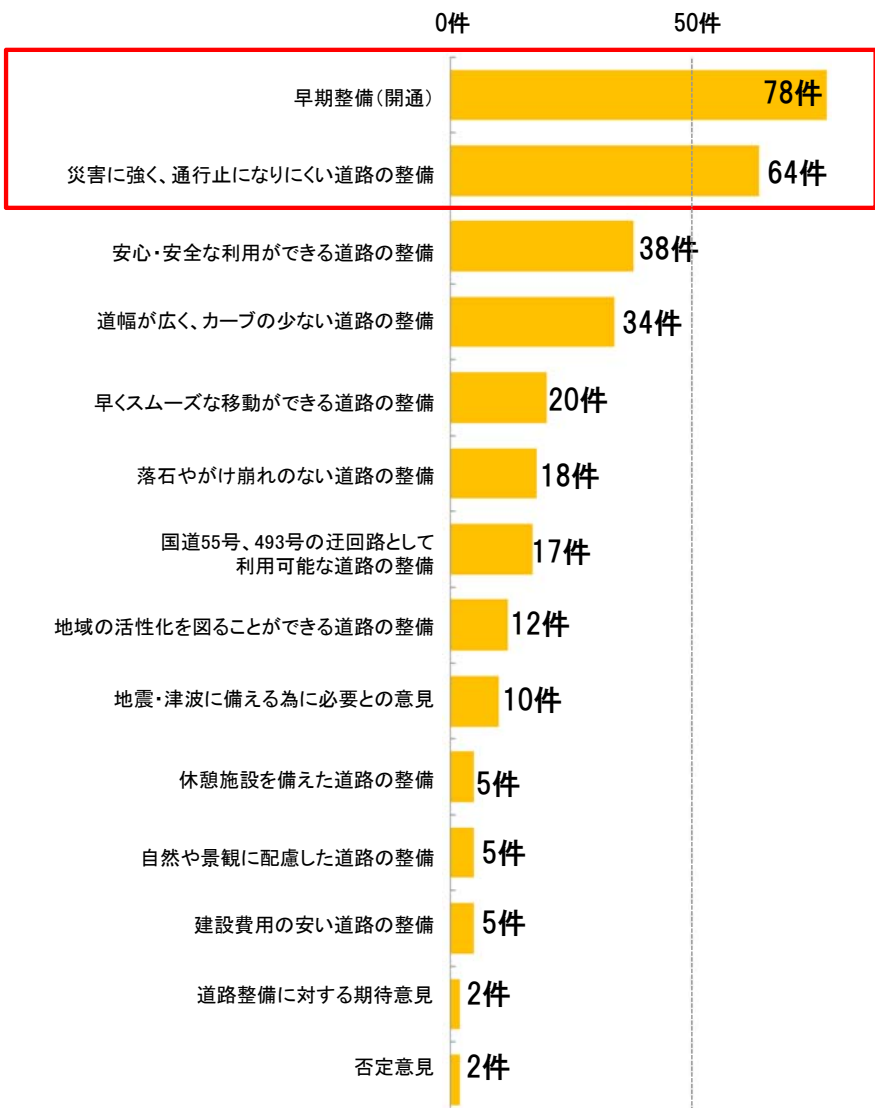
# 3. 第2回意見聴取の結果(アンケート:国道493号の道路整備等に関する自由意見) 22

## (3) 国道493号 野根～安倉間の道路整備等について

- 近い将来、発生するとされる南海トラフ地震に備え、「早期整備(開通)」を求める意見が最も多く寄せられた。
- また、「災害に強く、通行止になりにくい道路の整備」を求める意見も多く寄せられた。

問2: 国道493号 野根～安倉間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

### <主な意見>



※その他 37件「別区間への要望」、「現在までの経緯」などに関する意見

項目	自由意見
早期整備(開通)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■台風被害により2ヵ月ほどの期間、通院・通勤等に大変不便しました。<b>命の道の早期整備</b>をお願いします。(70代以上 不明)</li> <li>■南海トラフ発生時に避難可能な道路がありません。<b>避難経路として早期着工</b>をお願いします。(70代以上 女性)</li> </ul>
災害に強く、通行止になりにくい道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■頻繁に災害により通行止めとなるので利用できない。<b>安心、安全な道路整備</b>を早期にお願いします。(40代 男性)</li> <li>■国道55号と国道493号が通れなくなると、<b>病院への通院ができず困る</b>。安全に通れる道にしてもらいたい。(60代 女性)</li> </ul>
安心・安全な利用ができる道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現在の国道493号を通行したが、<b>非常に危険で時間も掛かった</b>。出来るだけ早くバイパスを作ってほしい。(70代以上 女性)</li> </ul>
道幅が広くカーブの少ない道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国道493号は、<b>急カーブが多く道幅も狭い</b>ため利用していない。(50代 女性)</li> </ul>
早くスムーズな移動ができる道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■安芸市まで1時間半、高知市へはさらに時間が掛かかり、陸の孤島となっている。<b>道路網が良くなれば利便性がよくなる</b>。(60代 女性)</li> </ul>
落石やがけ崩れのない道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■落石により命を落とした人も複数います。<b>安心して通行できる道</b>を早期に希望します。(40代 男性)</li> </ul>
国道55号、493号の迂回路として利用可能な道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国道55号の野根～佐喜浜間が豪雨により通行止めになると、通勤・通院に非常に困る。<b>代用できる道路</b>を優先してほしい。(60代 女性)</li> </ul>
地域の活性化を図ることができる道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>高知県東部・徳島県南部の活性化</b>にも繋がる道路なので、早期着工をお願いします。(30代 男性)</li> </ul>
地震・津波に備える為に必要との意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>地震や津波が発生すれば</b>、国道55号・国道493号ともに<b>通行困難</b>になると思われ、救援・救助活動に支障がでる。(40代 男性)</li> </ul>
休憩施設を備えた道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ただ道路を造るだけでなく、<b>道の駅などの道路を使う目的となるような施設</b>も増やした方がいい。(60代 男性)</li> </ul>
自然や景観に配慮した道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■従来の<b>自然景観を生かした道路整備</b>をお願いします。(50代 男性)</li> </ul>
建設費用の安い道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境にやさしく、<b>費用は安く</b>、利用しやすい場所を選定して造ってほしい。(60代 女性)</li> </ul>
道路整備に対する期待意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高速道路空白区間をつなぐ、<b>阿南安芸自動車道の全線開通</b>を願う。(不明)</li> </ul>
否定意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>道を造るのに反対</b>。修繕する必要もない。(40代 男性)</li> </ul>

### 3. 第2回意見聴取の結果(ヒアリング:ルート帯を考える際に重要な事項)

(1) 望ましいルート帯案を考える際に、重要と思う事項について

○「**d** 市場や観光地まで早くスムーズに移動できること」、「**g** 早く開通すること」「**b** 豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと」「**a** 国道493号の代わりとして利用できること」が重要との意見が多く寄せられた。

<主な意見>

項目	意見
<b>d</b> 市場や観光地まで早くスムーズに移動できること 【13団体】	■搬送のしやすさや患者への負担を考えると、 <b>走りやすく安全な道路</b> を整備してほしい。(室戸市消防本部東洋出張所) ■高知県の住民なので、高知市まで <b>早く辿りつける道路</b> がほしい。(東洋町商工会) ■野根～安倉、牟岐～野根が開通すれば、葉物を徳島や近畿に出荷できるかもしれない。 <b>目的地に早く到着できる道路</b> の整備を望む。(JA土佐あき奈半利支所)
<b>g</b> 早く開通すること 【13団体】	■一本しか道がなかったらと思うと不安。 <b>早く道路を整備</b> してほしい。(安田町) ■いつ南海トラフが発生するか分からない。 <b>一刻も早く整備</b> してほしい。(中芸地区商工会)
<b>b</b> 豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと 【12団体】	■現道のように <b>通行規制になる道では困る</b> 。(芸東森林組合) ■国道493号はがけ崩れが不安なので、 <b>災害に強く通行止めにならない道が必要</b> 。(北川村ゆず王国) ■大雨が降るとすぐに通行規制になる。 <b>通行規制にならない道路がよい</b> 。(JA土佐あき奈半利支所) ■通行止めになってしまっは国道の意味がない。 <b>豪雨や災害に強い道路が必要</b> 。(東洋町商工会)
<b>a</b> 国道493号の代わりとして利用できること 【11団体】	■ <b>必ず何らかの形で物が行き来出来るという道路</b> があれば、非常に地元民としてもありがたい。(田野町) ■南海地震対策とか、毎年の台風や暴風雨でも安心して通れる道路、 <b>代替道路</b> が必要。(安芸市) ■現道は雨量規制がかかるので、 <b>バイパス機能を持った道路</b> が必要。(安田町社会福祉協議会)
<b>c</b> 買い物や通院など、日常生活に安心して利用できること 【8団体】	■ <b>落石の心配のない安全な道</b> 、あとは早く移動できる道路を望んでいます。(北川村) ■救急車が出動したら落石が道を塞いでおり通行できなかった。 <b>安全に走れる道路を整備</b> してほしい。(中芸消防署) ■国道493号は、落石が頻発し、幅員も狭いため安心して通れない。 <b>安心して通れる道</b> がほしい。(安田町社会福祉協議会)
高速道路・高規格道路であること 【6団体】	■南海大地震による輸送路確保の意味でも、国道55号の整備だけでなく、 <b>高速道路がないといけない</b> 。(奈半利町) ■ <b>自動車専用道</b> になると、交通安全の面でかなりのメリットだと思う。(馬路村) ■ <b>高速道路</b> がないと移動時間が読めず、旅行会社にPR出来ない。(中芸地区商工会)
現道改良 【5団体】	■現道は道路状況が悪く、通学バスも走っていない。 <b>現道を走行しやすくする</b> と通学バスも走ってくれるのでは。(よさこいサークルおはな) ■国道493号の走行性が非常に悪いので、 <b>現道改良</b> するだけでアクセスが良くなる。(中芸観光協会)



### 3. 第2回意見聴取の結果(ヒアリング:その他自由意見)

(2)その他の意見について

○「新たな道路整備への期待」を示す意見が多く寄せられた。

<主な意見>

項 目	意 見
<p>新たな道路整備への期待</p> <p style="text-align: right;">【17団体】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路が出来れば企業誘致も出来るし、<b>経済効果も出てくる</b>。(土佐はちきん連合会)</li> <li>■ 野根～佐喜浜間の通行規制があるため、徳島周りでの輸送は行っていない。野根～安倉、牟岐～野根が開通して、通行規制が解消されれば<b>徳島経由での運送</b>は考えられる。(高知県トラック協会)</li> <li>■ 農産物を少しでも早く出荷するためにも<b>道路が必要</b>。(JA土佐あき安田支所)</li> <li>■ 南海トラフ地震では、高知方面・徳島方面ともに道路が津波に浸かり、陸の孤島になる。救援活動や復興のためにも<b>道路が必要</b>。(安田町社会福祉協議会)</li> </ul>
<p>現道課題</p> <p style="text-align: right;">【5団体】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国道493号で<b>落石があり車にあたる</b>被害が発生。(北川村)</li> <li>■ 落石等を含めて何らかの<b>アクシデントがあった場合にどうしようもなくなる</b>。(田野町)</li> <li>■ <b>線形が悪く幅員が狭い</b>ため、たまに正面衝突がある。(安芸警察署)</li> </ul>
<p>追越車線の整備</p> <p style="text-align: right;">【4団体】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 香川のように追い越し車線の無い道路では困る。<b>追越可能でスムーズに移動できる道路が必要</b>。(東洋町観光協会)</li> <li>■ 徳島に行くまでの国道55号は登坂車線がないので、一般車に迷惑をかける。野根～安倉も牟岐～野根も<b>登坂車線を設置</b>してほしい。(芸東森林組合)</li> <li>■ アップダウンがある個所では、<b>追越車線を設置</b>してほしい。一般車に迷惑をかける。(高知県トラック協会)</li> </ul>

## 4. 対応方針(案)の検討



# 4. 対応方針(案)の検討(地域の意見聴取結果)

○案①は、案②に比べ、地域への意見聴取結果で、重要との意見が多く寄せられた「豪雨や自然災害により通行止めになりにくいこと」や「国道493号の代わりとして利用できること」「市場や観光地まで早くスムーズに移動できること」という点で優れている。

ルート帯の概要			案① 区間延長を極力短くしたバイパス案	案② 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案)
整備目標			延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)
道路整備による効果・改善される点	地震発生時	国道493号の代わりとして利用できるか？	国道493号の代わりとして利用できる	現状の国道493号を改良するため、代わりとはならない
	日常生活	豪雨時に利用できるか？ (通行止めの影響)	豪雨時に利用できる	豪雨時に利用できる (信頼性は、案①より劣る)
		安全で安心な利用ができるか？ (落石、急カーブ等の影響)	安全で安心な利用ができる	安全で安心な利用ができる (信頼性は、案①より劣る)
	目的地までの移動	市場までの輸送時間や商品の品質確保は？ (急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる (案①より劣る)
		観光地への立寄箇所や滞在時間の増加は？ (広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる	時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる (案①より劣る)
	道路整備による影響	自然環境	動物への影響は？	影響の可能性はあるが小さい
植物への影響は？			影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
生活環境		家屋などへの影響は？	大きい	小さい
		大気質及び騒音等の影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		重要な史跡等への影響は？	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
その他	事業期間	建設に要する期間は？	長い	長い
	経済性	建設に要する費用は？	約550～600億円	約250～300億円

# 4. 対応方針(案)の検討(地域の意見聴取結果)

○地域の意見聴取の結果を踏まえ、地域の課題である地震・豪雨による分断・孤立を解消し、安全で安心な利用ができるとともに、地域の産業及び観光振興を支援することのできる「案①区間延長を極力短くしたバイパス案」とする事が妥当。



出典：津波浸水予測域及び津波浸水予測区間  
 H24.10【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料に基づき作成

名勝・天然記念物、史跡等：高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
 鳥獣保護区：当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない  
 公共施設：学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設



# 4. 対応方針(案)の検討(高知県による防災評価)

○しかし、平成26年8月に発生した北川村小島地区の大規模地すべりを踏まえ、高知県が国道493号の「落石危険箇所」「地すべり危険箇所」の分布を調査。国道493号の防災評価結果を精査した上で対応方針(案)を決定する必要がある。

## 【高知県の防災評価】

- 防災評価は、落石に加えて、小島地区のように大規模な岩盤地すべりが発生する恐れがある箇所が国道493号の未事業化区間沿線に存在するかといった視点で評価を行う。
- 「落石」については現地点検を実施。
- 「地すべり」については地形判読後、大規模な岩盤地すべり箇所を確認するために詳細調査を実施。
- 防災評価の結果、第2回小委員会で提示されたルート帯案を含め再検討のうえ、ルート帯の提案を行う。

## 【落石危険箇所】

平成8年防災点検を  
ベースに再点検

再点検結果を踏まえ、  
必要な防災対策を検討

## 【地すべり危険箇所】

地形図等を用いた地形判読  
(R493全体:和田～安倉～野根)

R493現道の防災対策に影響する地滑り箇所を特定

小島地区で発生したような大規模な岩盤地すべり  
箇所を確認するための詳細調査を実施  
(ボーリング調査、傾斜計観測等)

詳細調査結果を踏まえ、必要な防災対策を検討

- ・国道493号防災評価のまとめ(報告)・・・現道における落石  
大規模岩盤地滑り危険箇所の分布等
- ・現道の防災対策を考慮したルート帯案を再検討のうえ提案



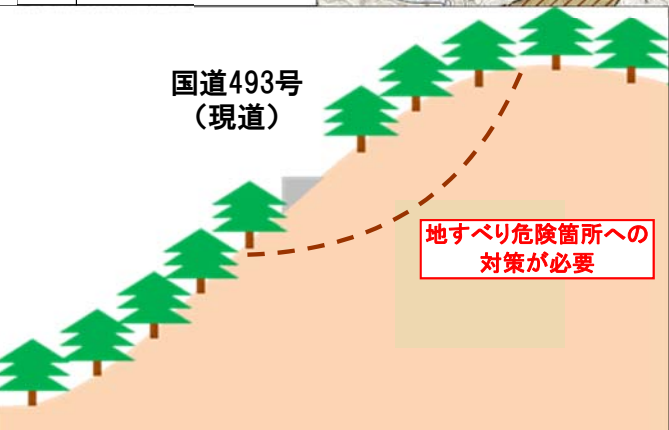
平成26年8月豪雨による大規模地すべりの状況(北川村小島地区)

## 5. 対応方針(案)の再検討



# 5. 対応方針(案)の再検討(防災評価を踏まえた新たな課題)

- 第2回意見聴取の結果、案①の区間延長を極力短くしたバイパス(自動車専用道路)案が対応方針(案)として妥当であった。
- しかし、高知県の防災評価により、当該地域には複数の地すべり危険箇所・防災上危険な箇所の存在が確認された。
- 125cc以下の自動二輪車等の自動車以外の交通は、複数の地すべり危険箇所・防災上危険な箇所の存在する現道部を利用せざるを得ず課題が残る。
- 全ての交通が安全に利用するためには、自動車専用道路の整備に加え、現道部の防災対策(対策費用約200億円)を必要とすることから、道路整備に多大な時間・費用を要する事になる。



地すべりイメージ



写真 防災上危険な箇所



地すべり対策イメージ



落石対策イメージ



○一般道路にてバイパス整備することにより、125cc以下の自動二輪車等の自動車以外もバイパスを利用することが可能となり「走行性の向上による生活環境の改善」が図られることから、対応方針(案)(ルート帯案)として新たに設定。

## 【政策目標】

①南海トラフ地震に備えた信頼性の高いネットワークの確保

②走行性の向上による生活環境の改善

③走行性の向上により産業振興を支援

④地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援

## 【ルート帯検討にあたって考慮すべき評価項目】

○ルート帯の検討にあたっては、南海トラフ地震への対応、日常的な利用にあたっての信頼性・安全性、速達性・走行性に加え、自然・生活環境の保全と調和、経済性等に配慮し検討する。

### 《政策目標を達成するために考慮する評価項目》

<p>南海トラフ地震への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道493号の代替機能</li> </ul>	<p>日常的な利用にあたっての信頼性・安全性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豪雨時の利用(通行止めの影響)</li> <li>・日常的に安全で安心な利用(落石、急カーブ等の影響)</li> </ul>	<p>速達性・走行性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場までの輸送時間短縮</li> <li>・商品の品質確保(急カーブや幅員狭小等の影響)</li> <li>・観光地への立ち寄り箇所や滞在時間の増加(広域的な時間短縮等)</li> </ul>
---	---	---

### 《道路整備に際し配慮する評価項目》 ※全事業対象項目

<p>自然環境・生活環境の保全と調和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物への影響</li> <li>・植物への影響</li> <li>・集落などへの影響</li> <li>・大気質及び騒音等の影響</li> <li>・重要な史跡等への影響</li> </ul>	<p>経済性等への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設に要する期間</li> <li>・建設に要する費用</li> <li>・国道493号の防災対策期間</li> <li>・国道493号の防災対策費用</li> </ul>
---	--

## 【前回設定】案① 区間延長を極力短くしたバイパス案

区間延長を極力短くしたルートで、自動車専用道路を整備する案  
(延長 9km 速度 80km/h 2車線)

## 【今回設定】案② 区間延長を極力短くしたバイパス案

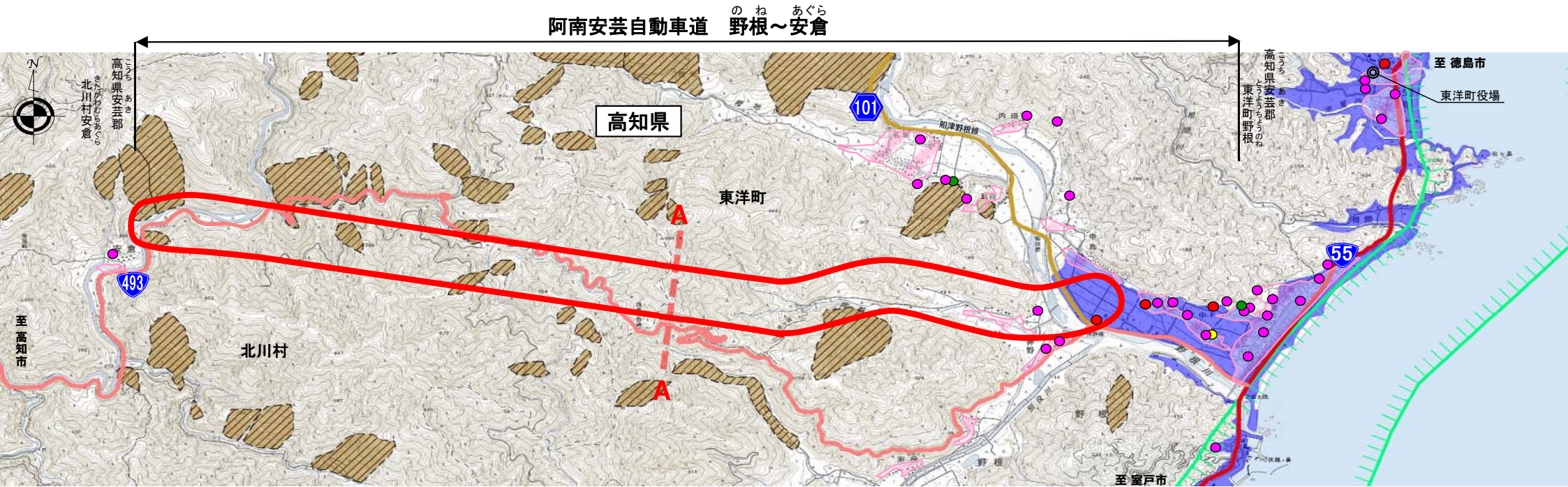
区間延長を極力短くしたルートで、一般道路を整備する案  
(延長 9km 速度 60km/h 2車線)

## 【前回設定】案③ 現道改良案

現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案  
(延長 15km 速度 40km/h 2車線)



## ○【前回設定】案① 区間延長を極力短くしたバイパス案(自動車専用道路)

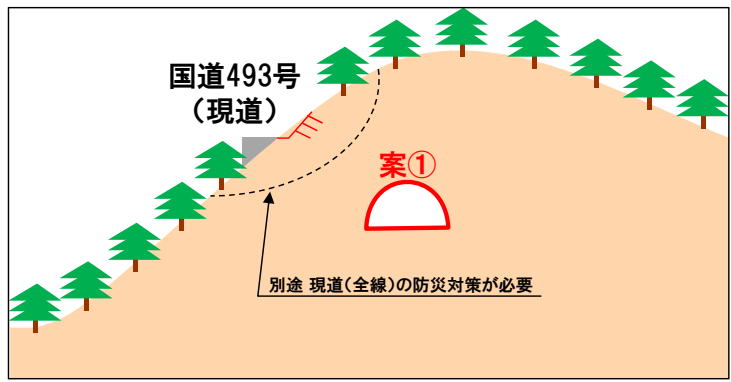


### ■ 整備概要

整備概要	延長 約 9 km 速度 80 km/h 2車線 (自動車専用道路)
------	---

コスト	約 550 ～ 600 億円 (ただし現国道の防災対策に約200億円が必要)
-----	---

〈A-A 付近のイメージ〉



凡 例	
<span style="color: red;">—</span>	一般国道(直轄国道)
<span style="color: pink;">—</span>	一般国道(補助国道)
<span style="color: orange;">—</span>	一般県道
◎	市役所・町役場(支所)
●	公共施設
●	病院
●	名勝・天然記念物
●	史跡
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	市街地(集落)
<span style="background-color: lightblue; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	津波予測浸水域
<span style="background-color: lightbrown; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	地すべり危険箇所
<span style="background-color: lightgreen; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	公園
<span style="background-color: lightorange; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	鳥獣保護区

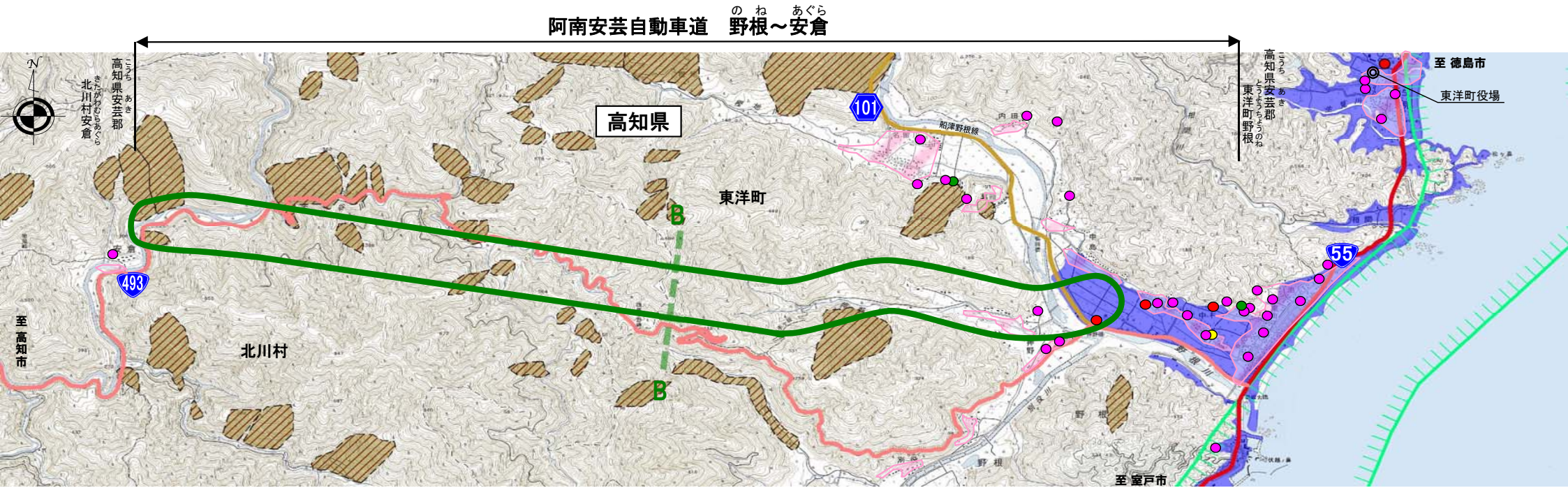
出典:津波浸水予測域及び津波浸水予測区間  
 H24.10【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について】公表資料に基づき作成  
 名勝・天然記念物、史跡等:高知教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
 鳥獣保護区:当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない  
 公共施設:学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設

### ■ ルート帯の概要

内容	・区間延長を極力短くしたルートで、トンネル構造等を採用し、新たな自動車専用道路を整備する
----	--



## ○【今回設定】案② 区間延長を極力短くしたバイパス案(一般道路)



### ■ 整備概要

整備概要	延長 約 9 km 速度 60 km/h 2車線 (一般道路)
	約 400 ~ 450 億円 (ただし現国道の防災対策に約10億円が必要)

### ■ コスト

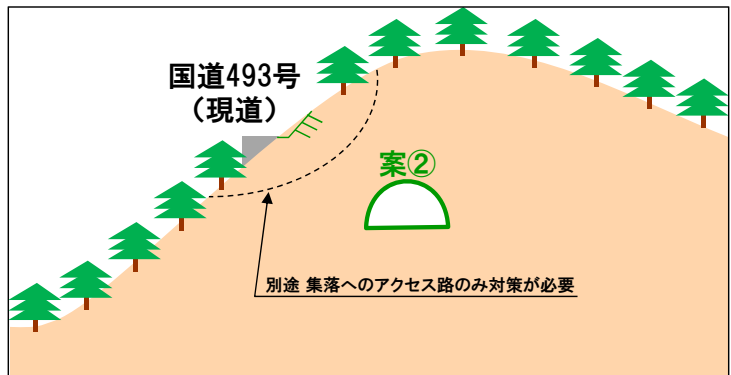
約 400 ~ 450 億円  
(ただし現国道の防災対策に約10億円が必要)

### ■ ルート帯の概要

#### 内容

・区間延長を極力短くしたルートで、トンネル構造等を採用し、新たな一般道路を整備する

〈B-B 付近のイメージ〉

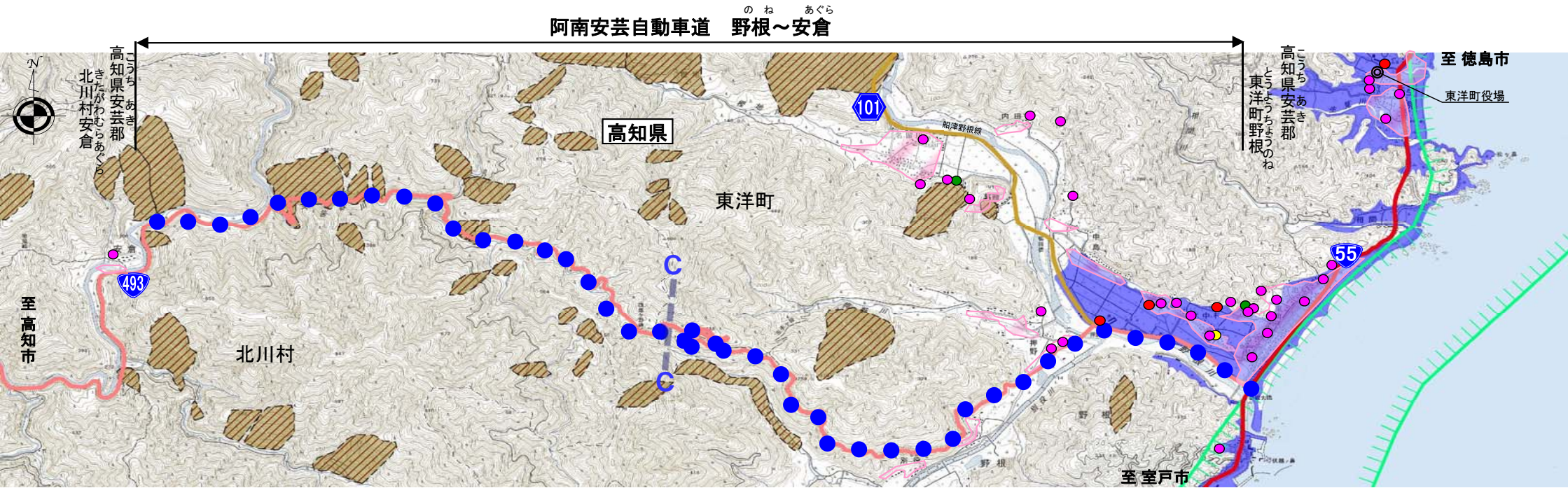


凡 例			
<span style="color: red;">—</span>	一般国道(直轄国道)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	市街地(集落)
<span style="color: pink;">—</span>	一般国道(補助国道)	<span style="background-color: lightblue; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	津波予測浸水域
<span style="color: orange;">—</span>	一般県道	<span style="background-color: #f0f0f0; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	地すべり危険箇所
<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;"> </span>	市役所・町役場(支所)	<span style="background-color: #90ee90; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	公園
<span style="color: red; font-size: 1.2em;">●</span>	公共施設	<span style="background-color: #ffa500; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	鳥獣保護区
<span style="color: yellow; font-size: 1.2em;">●</span>	病院		
<span style="color: green; font-size: 1.2em;">●</span>	名勝・天然記念物		
<span style="color: purple; font-size: 1.2em;">●</span>	史跡		

出典: 津波浸水予測域及び津波浸水予測区間 H24.10【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について(公表資料に基づき作成)  
 名勝・天然記念物、史跡等: 高知教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
 鳥獣保護区: 当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない  
 公共施設: 学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設



○【前回設定】案③ 現道改良案(一般道路)



■整備目標

整備概要

延長 約 15 km  
 速度 40 km/h  
 2車線  
 (一般道路)

コスト

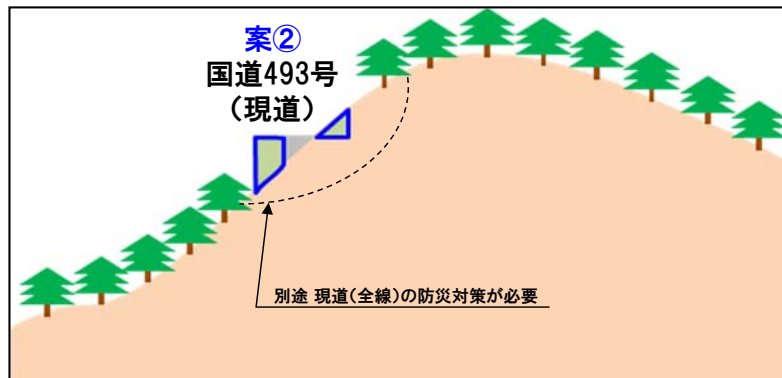
約 400 ~ 450 億円  
 (防災対策費用を含む)

■ルート帯の概要

内容

- ・現状の国道493号の防災上危険な箇所及び道路幅を改良する
- ・防災上危険な箇所の防災対策及び道路幅の拡幅(全線2車線整備)を実施する

〈C-C 付近のイメージ〉



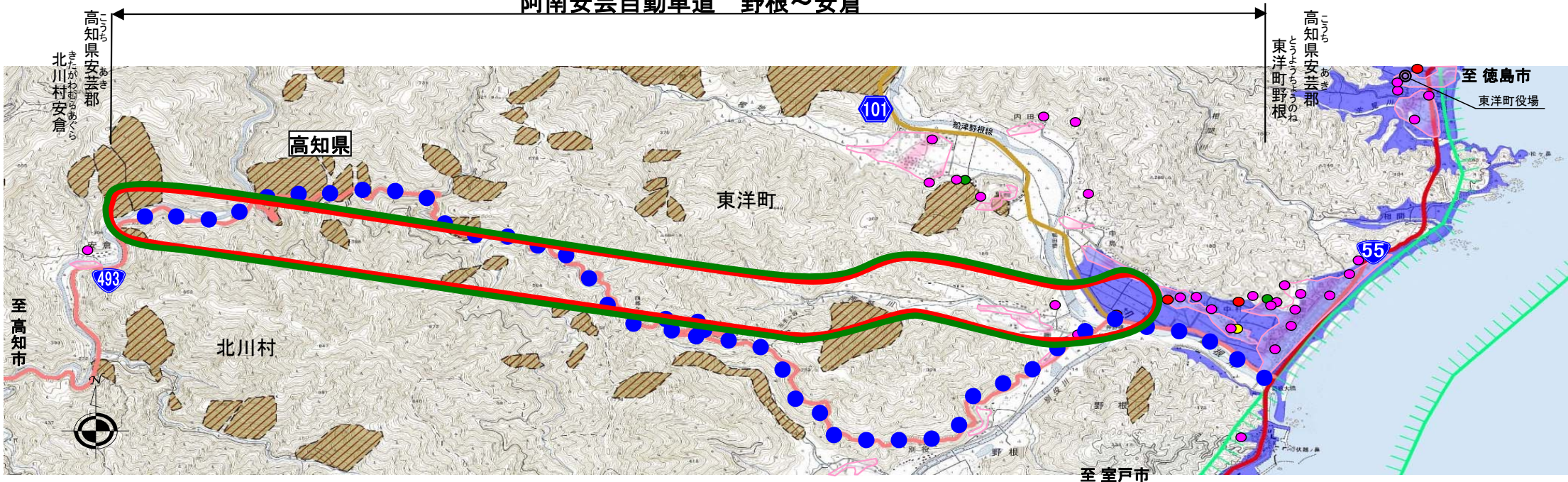
凡 例			
	一般国道(直轄国道)		市街地(集落)
	一般国道(補助国道)		津波予測浸水域
	一般県道		地すべり危険箇所
	市役所・町役場(支所)		公園
	公共施設		鳥獣保護区
	病院		
	名勝・天然記念物		
	史跡		

出典: 津波浸水予測域及び津波浸水予測区間  
 H24.10【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について「公表資料に基づき作成  
 名勝・天然記念物、史跡等: 高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料  
 鳥獣保護区: 当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない  
 公共施設: 学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設



# 5. 対応方針(案)の再検討(ルート帯案の概要及び比較評価)

## 阿南安芸自動車道 野根～安倉



### 凡例

- 案①** 区間延長を極力短くしたバイパス案(自動車専用道路)
- 案②** 区間延長を極力短くしたバイパス案(一般道路)
- 案③** 現道改良案(一般道路)

	一般国道(直轄国道)		史跡
	一般国道(補助国道)		市街地(集落)
	一般県道		津波予測浸水域
	市役所・町役場(支所)		地すべり危険箇所
	公共施設		公園
	病院		鳥獣保護区
	名勝・天然記念物		

名勝・天然記念物、史跡等：高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料

鳥獣保護区：当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない

公共施設：学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設

出典：津波浸水予測域及び津波浸水予測区間

H24.10「高知県版第2弾」南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料に基づき作成

# 5. 対応方針(案)の再検討(ルート帯案の概要及び比較評価)

対応策の考え方		案① 区間延長を極力短くしたバイパス案 (自動車専用道路)	案② 区間延長を極力短くしたバイパス案 (一般道路)	案③ 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案) (一般道路)	
評価項目		延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約9km 60km/hで走行できる一般道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)	
政策目標	南海トラフ地震に備えた信頼性の高いネットワークの確保	国道493号の代わりとして利用できる (125cc以下の自動二輪車などは通行不可)	国道493号の代わりとして利用できる (125cc以下の自動二輪車なども通行可)	現状の国道493号を改良するため、 代わりとはならない	
	走行性の向上による生活環境の改善	豪雨時の利用 (通行止めの影響)	豪雨時に利用できる 案③より優れる 〔125cc以下の自動二輪車などは通行不可〕	豪雨時に利用できる 案③より優れる 〔125cc以下の自動二輪車なども通行可〕	豪雨時に利用できる
		日常的に安全で安心な利用 (落石、急カーブ等の影響)	安全で安心な利用ができる 案③より優れる 〔125cc以下の自動二輪車などは通行不可〕	安全で安心な利用ができる 案③より優れる 〔125cc以下の自動二輪車なども通行可〕	安全で安心な利用ができる
	走行性の向上により産業振興を支援	市場までの輸送時間短縮・商品の品質確保 (急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる (案②③より優れる)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる (案③より優れる)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる
	地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援	観光地への立寄り箇所や滞在時間の増加 (広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる (案②③より優れる)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる (案③より優れる)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる
配慮すべき事項	自然環境	動物への影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		植物への影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
	生活環境	集落などへの影響	大きい	大きい (案①より小さい)	小さい
		大気質及び騒音等の影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
重要な史跡等への影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい		
その他	事業期間	建設に要する期間	長い	短い	長い
	経済性	建設に要する費用	約550～600億円	約400～450億円	約400～450億円 (防災対策費用を含む)
	現道対策	国道493号の防災対策期間	〔長い 現道全線で対策 案③より短い〕	〔短い 集落へのアクセス路のみ対策 案①③より短い〕	長い (現道全線で対策)
国道493号の防災対策費用		約200億円	約10億円	—	

## 6. 第3回意見聴取方法(案)



# 6. 第3回意見聴取方法(案)

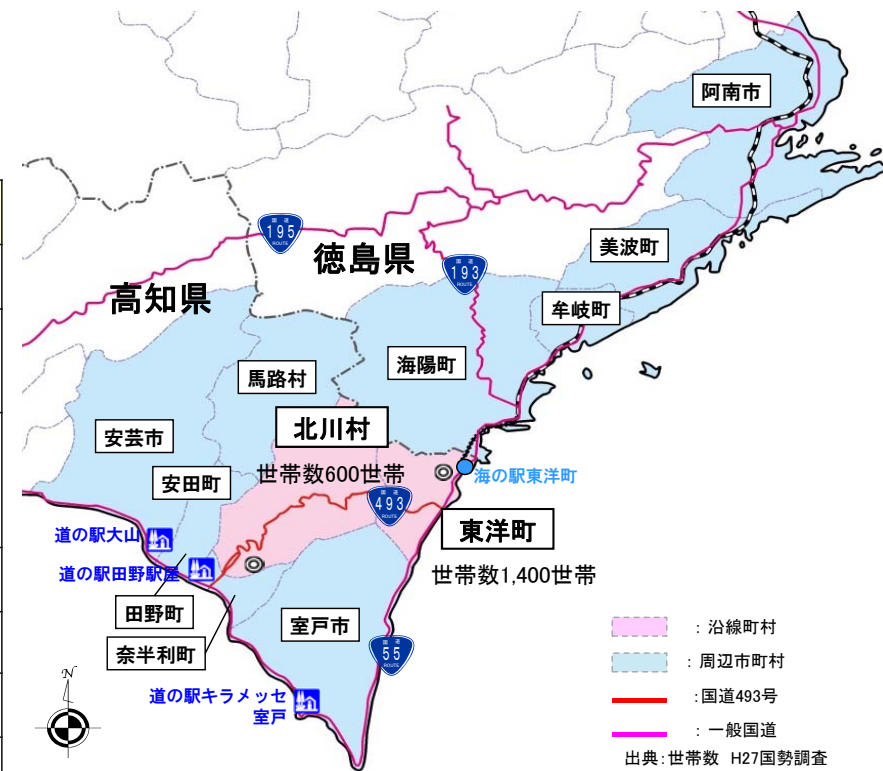
## (1)意見聴取の基本方針

○対応方針(案)の検討のため、「ルート帯案を考える際に重要となる項目」、「道路整備を行う際、125cc以下の自動二輪車など自動車以外も安全に通行できること」に対してについて地域意見を伺う。

## (2)意見聴取の対象者と実施方法

対象者・実施方法	
ヒアリング	<p>【自治体及び団体代表者】県・関係市町村・団体へインタビュー形式でのヒアリング</p> <p>自治体:高知県、徳島県、東洋町、北川村及び室戸市、安芸市、奈半利町、田野町、安田町、馬路村、海陽町、牟岐町、美波町、阿南市</p> <p>各団体等:トラック協会、商工会議所、商工会、消防署、警察、バス事業者、農協、漁協、観光協会、医療関係及び県・市町村が地域代表として推薦いただける地域の活動団体</p>
	<p>【道路利用者】関係市町村の道の駅、観光施設の利用者へインタビュー形式でのヒアリング</p>
アンケート	<p>【地域住民】東洋町、北川村の住民へ配布</p> <p>東洋町:全世帯に配布</p> <p>北川村:全世帯に配布</p>
	<p>【企業等】東洋町、北川村の企業へ配布</p> <p>各企業:製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉等</p>
	<p>【道路利用者】道の駅・観光施設等への常設、WEB(HP掲載)による実施</p>
	<p>【地域住民】東洋町、北川村の住民を対象に意見交換会を開催</p> <p>東洋町役場、北川村役場</p>
	<p>※予定</p>
	<p>2箇所</p>

■意見聴取範囲



## (3) アンケートにおける質問内容

問1 あなたの住む地域にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？

次のa~hから、重要と思うものを、**3つ選んでください**。

項目	
a	国道493号の代わりとして利用できること
b	豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと
c	買い物や通院など、日常生活に安心して利用できること
d	市場や観光地まで早くスムーズに移動できること
e	自然環境(動・植物)への影響が少ないこと
f	生活環境等(集落、大気室・騒音、史跡)への影響が少ないこと
g	早く開通すること
h	建設に要する費用が安いこと

問2 道路整備を行う際、125cc以下の自動二輪車など自動車以外も安全に通行できることが重要と思いますか？

「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

項目	そう思う	やや そう思う	どちらともい えない	あまりそう 思わない	そう 思わない
125cc以下の自動二輪車など、自動車以外も安全に通行できること	1	2	3	4	5

問3 その他、国道493号 野根～安倉間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。